

二次救急医療機関の医療提供体制確保

令和5年2月16日議会全員協議会
令和4年度3月補正予算(初日即決)関連資料
健康こども部健康づくり課

1 目的

- ・岩手中部医療圏の二次救急医療を担う北上済生会病院では、職員の新型コロナウイルス感染などにより、**入院患者の受入制限を行う機会が頻発**している。
- ・同病院は、救急、周産期医療等を担う公的医療機関であるほか、当市の市民病院的な役割を担っており、市民が必要な医療を受けられるための**医療提供体制を確保**する必要がある。

2 北上済生会病院の状況

- 新型コロナの影響等により、今年度、**12月末までの275日のうち、133日間**で入院患者の**受入制限**を行っている。
- 加えて、入院患者の受入に際し、新型コロナウイルス感染対策として、一定期間個室で受け入れたのち一般病床へ移動させる必要があり、非効率な運用を強いられている。
- これらにより、入院患者数の減少を余儀なくされ、入院診療収益が大幅に減少しており、同病院の安定運営への影響が懸念される。

新型コロナウイルスの収束は現時点で見通すことができず、こうした状況が続くことにより、救急医療体制等への影響が懸念される。

3 補助額

二次救急医療提供体制確保支援金

対象:北上済生会病院 **22,650千円** (一般財源)

※R2・R3医療機関支援金と同額

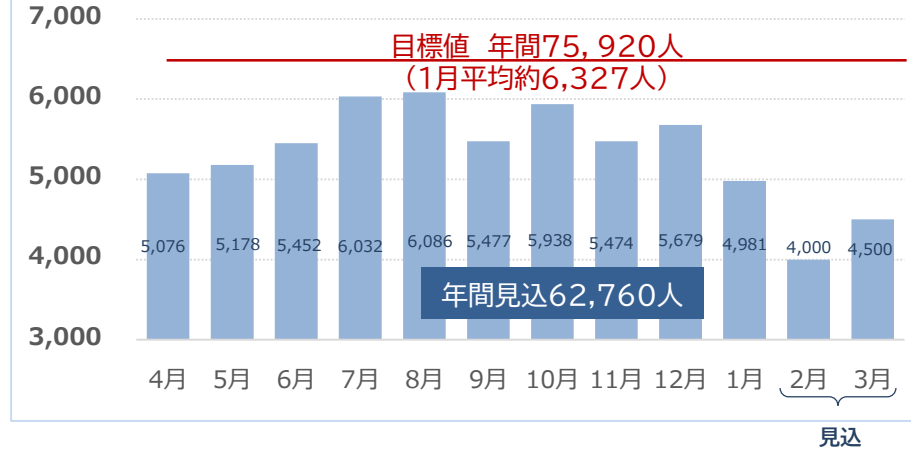
【参考 北上済生会病院】

新型コロナウイルス感染症入院施設等確保事業費補助金
(国からのコロナ病床確保に係る補助)

R2 68,376千円 R3 95,160千円 R4 172,851千円(見込)

北上済生会病院 R4年度入院数

(単位:人 延べ人数)



北上済生会病院 年度別入院患者数

(単位:人 延べ人数)

